

# シカ被害対策技術実証事業（行動把握） 調査結果報告書

山形県森林研究研修センター

## 1. はじめに

近年、ニホンジカ（*Cervus Nippon* 以下、シカ）は、一度地域絶滅したとされる東北地方日本海側でも急速に分布を回復しており、本県においても目撃は急増している。県は2020年3月にニホンジカ管理計画を策定しモニタリングの強化を図っている。本報告書は、令和2年度に行ったシカ行動把握調査の結果と今後の課題について示したものである。

## 2. 2020年の目撃情報とその特徴

2020年の目撃件数は70件であり（2021年2月末時点）、2018年、2019年と比較し大きく減少した（図1）。情報源の半数以上が「調査・研究」となっており、生存個体の目撃情報は2年連続で減少する結果となった。2019年の調査報告書でも述べたが、目撃情報収集を開始してから10年以上が経過しており、県民のシカ目撃および行政に対する情報提供への意識の低下が背景にあるものと考えられる。

目撃個体は、約6割が成獣オスで、2019年と比較し成獣メス、幼獣の割合がわずかに増加した（図2）。しかし、成獣メスおよび幼獣の2017年以降の大きな増加はみられておらず、目撃情報からは、メスの定着および繁殖が著しく進んでいる状況は確認されなかった。

2020年の目撃地点を図3に示す。目撃情報は庄内地域に大きく偏った。しかし、目撃件数自体が大きく減少しており、今回の目撃位置の偏りが分布の偏りを表しているとは言い難い。

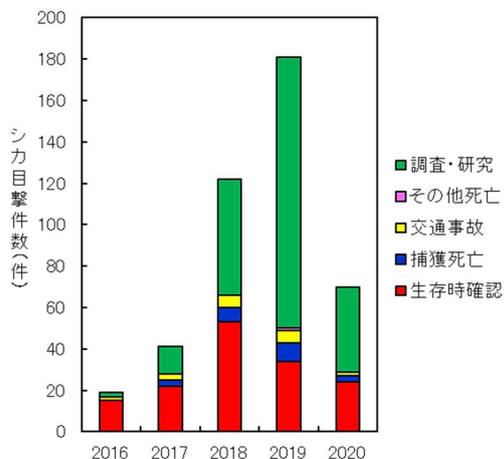


図1 直近5年間の情報種別の目撃件数

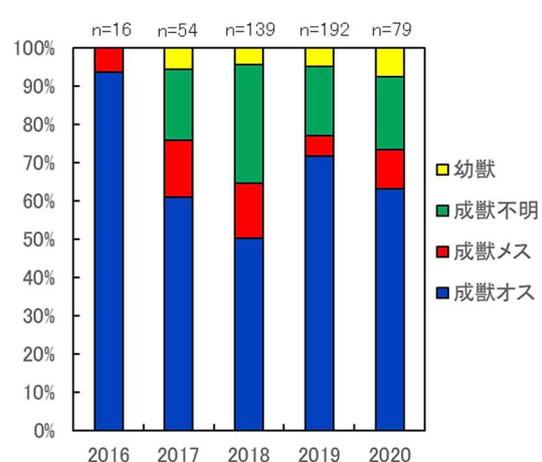
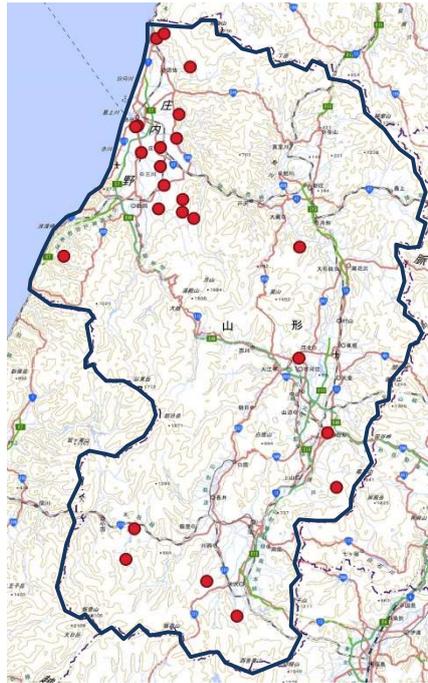


図2 直近5年間の目撃個体の特徴



※ 目撃情報のうち位置情報が不明なものは除外している

図3 2020年ニホンジカ目撃位置

### 3. 監視重点地域におけるモニタリング調査

調査は、カメラトラップ法により実施した。自動撮影カメラは、監視重点地域内の遊佐町小野曾、鶴岡市山五十川、小国町箱ノ口の3箇所に設置した（図4）。設置台数は8台/箇所とし、回収したデータは森林研究研修センターで確認し同定した。また、各地域の前年度結果との比較を行うため、下記の式から、シカの撮影頻度指標（以下、RAI）を算出した。

$$RAI = \text{シカ撮影回数} / \text{カメラ稼働台数} / \text{カメラ稼働日数} * 100$$

調査の結果、3箇所全てでシカが撮影された（写真1, 2, 3）。RAIは遊佐町小野曾で1.80、鶴岡市山五十川で1.01、小国町箱ノ口で0.27となり、3箇所とも前年と比較して減少した（表1）。以上の結果から、調査地付近におけるシカ個体数の急激な増加は確認されなかった。



図4 カメラトラップ調査位置

表1 撮影頻度指標（100日あたり）の変化

調査年度	遊佐町 小野曾	鶴岡市 山五十川	小国町 箱ノ口	最上町 東法田
H29	0.10	1.90	0.52	0.00
H30	0.81	1.18	1.56	0.09
R1	3.32	5.13	0.45	0.00
R2	<b>1.80</b>	<b>1.01</b>	<b>0.27</b>	実施せず



写真1 遊佐町小野曾の撮影個体



写真2 鶴岡市山五十川の撮影個体



写真3 小国町箱ノ口の撮影個体

#### 4. 越冬地の調査

シカの定着および繁殖が懸念される中、早期に捕獲に取り組むことが望ましいが、低密度状況での捕獲は効率が低く困難なことが予測される。シカは季節移動を行う個体がいるとされ、冬季は生息しやすい場所に集まると考えられている。本県の大部分は積雪があるため雪の少ない地域に移動し集まると推測され、それらの場所を特定できれば効率的に捕獲できる可能性がある。このため、比較的雪の少ない庄内地域を対象にカメラトラップ法および痕跡調査（足跡、糞等）により越冬地の調査を行った。

自動撮影カメラは6台設置し、設置期間は11月25日～3月12日とした。痕跡調査はカメラトラップのデータ回収時に実施した。

その結果、カメラトラップにおいてニホンジカは撮影されなかった。また、痕跡調査において糞は確認されなかった。足跡調査では複数の偶蹄目の足跡が確認されたが、自動撮影カメラで確認された偶蹄目は、ニホンカモシカ、ニホンイノシシ（写真4、写真5）であったことから、これらの足跡の可能性が高い。以上より、今回の調査では、鶴岡市三瀬地域でニホンジカが越冬していることは確認されなかった。



写真4 調査地で確認されたニホンカモシカ



写真5 調査地で確認されたニホンイノシシ

## 5. 謝辞

カメラトラップの設置，越冬地調査にご協力いただいた森林所有者の皆様，(株)佐藤工務の皆様  
に感謝申し上げます。